

# 北 翔



2013 新年号

一般 北海道ビルメンテナンス協会  
社団法人

---

## も く じ

ごあいさつ 北海道知事	高橋はるみ	1
札幌市長	上田 文雄	2
(公社)全国ビルメンテナンス協会 会長 一戸 隆男		3
(一社)北海道ビルメンテナンス協会 会長 山田 春雄		4
第50回優良従業員表彰式		5
創立50周年記念式典		7
北海道・東北ビルメンテナンス協議会 in あきた		8
第28回ビルクリーニング技能大会		9
平成24年度労働安全衛生大会		11
平成24年度労働災害防止論文 入選作品		15
平成24年度労働災害防止標語 入選作品		20
各地区協議会トピックス		22
委員会だより		26
編集後記		27
広 告		28

---

## 表 | 紙 | 解 | 説      ビルメンテナンス会館

会館の所在地は札幌市中央区北3条西17丁目2番3号。地下鉄東西線西18丁目駅から徒歩8分程度。付近には知事公館や道立近代美術館があり大変環境の良い場所に位置しています。建物規模は地下1階、地上3階建。1階は事務所スペース、2階は大小会議室が各1室。地下1階と3階は研修室となっています。地下1階は最大収容人員159名(3人掛け)で主な設備は大型スクリーン(120インチ)、固定式高輝度液晶プロジェクター、DVDプレーヤー一体型ビデオ等。3階は最大収容人員160名(2人掛け)で、大型スクリーン(80インチ)、固定式高輝度液晶プロジェクター、DVDプレーヤー一体型ビデオ等が設置されています。また、それぞれの研修室の模様を他の階の研修室で見ることができ、ここで開催されるビルクリーニング技能競技会は、3階で競技を行い、地下1階で観戦、応援ができます。このように設備の充実した会館は、各種会議、研修等に大いに活用されております。



# 年 頭 所 感

北海道知事

高 橋 はるみ

新年明けましておめでとうございます。皆様とともに新春を迎えることができましたことを、大変嬉しく思います。

昨年を振り返りますと、まず本道にとって長年の悲願であった北海道新幹線の札幌までの認可・着工という歴史的な出来事がありました。また、国際航空路線の相次ぐ開設やメガソーラー、風力発電など再生可能エネルギー事業への参入の広がりといった明日につながる新たな動きもありました。

一方、我が国において、東日本大震災からの復興が急がれる中、原子力安全対策や電力の安定供給などが大きな課題となるとともに、TPPや近隣諸国との外交問題、さらには、世界経済の減速に伴う景気後退などに直面しています。

年が明け、いま本道においても様々な課題がありますが、とりわけ、オール北海道で取り組まなければならない課題が「冬の節電」です。北海道の寒い冬、電力が不足すれば道民生活や経済活動に重大な影響が懸念されます。現在、電力需給対策「北海道・冬の安全プログラム」に基づき、家庭をはじめとする各分野での様々な取組を推進していますが、何としてもこの冬を乗り切るため、引き続き、計画停電を含む停電を回避する取組について、道民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年は、私にとって、知事就任から丸十年を迎える節目の年であるとともに、任期四年の折り返しの年でもあります。私は、この新しい年を、直面する困難を乗り越え、未来への確かな歩みを進める「前進の年」と位置づけ、様々な環境の変化や世界の潮流を見据えて、食産業立国に向けた食クラスターの推進や農林水産業の基盤強化、地域の強みを活かした魅力ある観光地づくり、東アジアを中心とする海外成長力の取り込みなど、北海道価値を最大限に活かした「経済の活性化」にこれまで以上に力を注いでいきます。また、エネルギーの地産地消や資源循環など「持続可能な環境先進地づくり」、さらには、総合的な防災体制の強化や医療提供体制、道内交通ネットワークの充実、我が国の大災害に備えたバックアップ機能の強化など「共に支え合い、安全・安心が実感できる社会の構築」に向けた取組を重点的に進めてまいります。

かつてない大変革期、私たちの前には大きな荒波が押し寄せていますが、私は、将来を担う子どもたちが夢と希望を持つことのできる新生北海道の実現に向けた舵取りをしっかりと進めてまいります決意です。

万物が実を結ぶという「巳年」。皆様にとって、本年が充実した素晴らしい年となりますよう心から祈念いたします。



## 年頭あいさつ

札幌市長

上田文雄

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでごあいさつを申し上げます。

昨年は、エネルギー転換に向けて、市民の皆さんと市役所が、新しいライフスタイルについて考え、一丸となって行動する、そうした札幌の「市民力」の素晴らしさを、再認識できた一年でした。皆さんが、引き続き高い意識を持って節電に取り組んでおられることに、心から敬意を表させていただくとともに、市もできる限りの節電に努めてまいります。

これからの札幌は、少子高齢化を背景とした人口減少など、いまだ経験したことのない時代に突入します。こうした時代の変化に対応するため、市では、今後十年間のまちづくりの指針となる「札幌市まちづくり戦略ビジョン」を今年完成させます。多くの方々と議論を重ねてつくっているこのビジョンを市民の皆さんと共有し、目指すべき都市像の実現に向けて、力強くまちづくりに取り組んでまいります。

また、札幌が将来にわたって安心して暮らせるまちであるために、原発に依存しない社会の実現を目指し、省エネ型のライフスタイルの定着に向けた取り組みと太陽光などの再生可能エネルギーの積極的な活用にも力を入れていきます。このほか、災害への備えの強化、高齢者や子育て家庭などが地域で支え合える関係づくりの支援なども進めてまいります。

私は、文化芸術がもたらす感動が、人々の創造的な活動へとつながり、新たなまちの魅力や産業を生み出す原動力になると考え「創造都市さっぽろ」の取り組みを進めております。そうしたことから、世界最先端の文化芸術に触れられる「札幌国際芸術祭」の初開催に向けて準備を進めるとともに、映像で札幌の魅力を発信する機会を増やす「札幌コンテンツ特区」などの取り組みにも力を注いでいきます。

さらに、都市としての魅力を高めていくため、路面電車に新型低床車両を今年導入するほか、西4丁目とすすきの間を結ぶループ化の完成に向けて精力的に取り組めます。また、昨年、札幌延伸が認可された北海道新幹線の早期開業を目指すとともに、これを見据えたまちづくりにも取り組んでまいります。

札幌はいま、大きな転換期を迎えています。私は「市民の皆さんと共に考え、共に悩み、共に行動する」という市民自治の実践によって、新しい時代を切り開き、より満足度の高い幸せを感じられるまちを実現できると確信しています。札幌に住む皆さんが未来にわたって笑顔で輝き続けられるよう、全力で取り組んでまいります。

どうか本年も、多くの皆さんに市政に参加していただきたく、ご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



## ビルメンテナンス・ユーザーの 仲立ちとして

公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会

会 長 一 戸 隆 男

新年あけましておめでとうございます。旧年中はたいへんお世話になりました。新法に基づく公益法人発足から2年目の年を迎え、ようやく公益社団法人と呼ばれるのに慣れてきたところですが、平成25年の新年を迎え、新年度事業計画の編成を検討しなければならない時期にさしかかって参りました。事業編成に際しましては、「公益とは何か」という問いの持つ意味を、改めて問うところから出発する必要があると考えております。

ひとつの言い方であろうと存じますが、ビルメンテナンス協会の公益とは、「ビルメンテナンス」を「世のため人のため」に役立たせる仲立ちをすることにあります。ビルメンテナンス事業者・会員の方々が提供する仕事が、建築物の安全・安心・快適のお役に立ち、ユーザーがそのように感じるように協会は、ユーザーと事業者との間の良好な関係を媒介し、お手伝いしていくことであろうと想っているわけであります。

私ども定款の第3条「目的」には、次のように書かれています。

「本会は、ビルメンテナンスに関する技術の向上及び知識の普及、並びにビルメンテナンス業の健全な育成等の事業を行うことによって、建築物における衛生的で快適で安全な環境の確保に努めるとともに建築物機能の最適化を図り、もって公衆衛生の維持、公共の安全、事故及び災害の防止、保全性の向上に寄与することを目的とする。」

定款条文にある目的は、一般には、お題目くらいにしか思われていないのかもしれませんが、

2年前、新定款を策定するときには結構議論のあったところでもありますし、ビルメンテナンス協会の仲間としての帰属意識、即ちアイデンティティーを言い表しているものとして読んでみると、なかなか良くできていると私は思うのですが、いかがでしょうか。

「公衆衛生の維持、公共の安全、事故及び災害の防止、保全性の向上」を直接実現するのは会員の皆様ですが、ユーザーを含む一般社会に対して、その価値を知ってもらい、利用してもらうための働きかけは、協会が為すべき事業であります。しかし、ユーザーが耳を傾けてくれるためには、協会は社会から信頼され、協会が関わる基準や認証、資格なども信用されなくてはなりません。

協会発行の基準や資格がユーザーの知るところとなり、信頼の証しになっていけば、事業者がそれを保有する意味が出てきますし、会員になる意味も大いにありそうです。このようにして好循環が作られていけばよいのですが、やはり問題は、協会が資格や基準、認証などのお墨付きをユーザーにしっかり理解してもらい、それらを採用して良かったという結果につなげていく道筋を作り上げることだと思います。

このような好循環を生み出していくような事業の目標、事業の組み立てを土台に据えながら新年度の事業を、まもなくやってくる全国協会50周年（2016年）を展望しながら準備していかなければならないと肝に銘じ、新年のご挨拶と致します。



## 年頭のご挨拶

一般社団法人 北海道ビルメンテナンス協会

会長 山 田 春 雄

新年明けましておめでとうございます。

平成年代の四半世紀を締めくくる節目の年であり、平成二十五年の幕開けを、謹んでお慶び申し上げます。

さて、北海道協会は、昨年、四月に一般社団法人として新たな船出をするとともに、創立五十周年を迎え、大きな節目の年となりました。

十一月に、創立五十周年の記念式典・祝賀会などを開催したところ、全国協会をはじめ、各地区本部、政治連盟、ビル管理教育センター、訓練センター、東北をはじめとする各県協会、さらには、道内の行政機関や関係機関・団体など、多くの方々にご臨席を賜りましたことに厚くお礼を申し上げます。

この創立五十周年記念事業の実施に当たり、「創意と情熱、未来へ新たな一歩！」というテーマを設定し、今後の決意を表明しました。その趣旨は、当協会は設立以来、先人の熱い思いと懸命の努力によって多くの活動成果を挙げ、ビルメン産業の発展と社会的信頼の確保に努めてまいりました。今、五十周年の節目にあたり、この半世紀に培われたものを支えとして、会員の結束のもと、協会組織の充実強化と活性化を図り、当面の諸課題に真摯に向き合うとともに、

将来に開かれたビルメン産業のために必要な取組を進め、新たな時代を切り開いていこうというものであります。

今後、このテーマの趣旨を十分に踏まえて、六十年目、七十年目に向かって着実に歩みを進めていくとともに、現在のデフレ経済の中で、当業界を取り巻く環境は、最低賃金の大幅アップ、短時間労働者への社会保険の適用拡大、有期労働契約関係の改正、入札制度問題、公契約条例、消費税の増税、低価格競争などなど、非常に厳しいものがありますが、会員が一丸となって、更なる発展と社会貢献に努めていくことを、改めて新年の誓いとしたところであります。

いずれにしましても、当業界が社会的貢献を果たすためには、会員のより一層の結束を図り、全国協会の指導の下で、各県協会との連携や行政機関・関係機関・団体等のご理解とご協力をいただき、当協会の五十一年目の第一歩に、皆様方の特段のお力添えを心からお願い申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 第50回 優良従業員表彰式を挙行

## —94名と9名に栄誉—

(一社)北海道ビルメンテナンス協会主催の第50回優良従業員表彰式と表彰祝賀会が、11月2日(金)、京王プラザホテル札幌で、ご来賓、企業代表など多数のご出席をいただき、盛大に開催されました。今年で3回目の平日開催となりましたが、この日表彰されたのは、会員企業において、清掃や設備管理業務等に精励し永年の努力が認められた優良従業員94名と、当協会が募集した平成24年度労働災害防止論文・標語の入選9名の方々でした。

表彰の栄誉に輝いた皆様にご心からお祝い申し上げます。

表彰式は2階「エミネンスホール」で行われ、山田会長の祝辞に続いて、優良従業員一人ひとりが紹介され、代表として㈱マルゼンシステムズの中川哲也さんに表彰状と記念品が授与されました。また、労働災害防止論文・標語入選者が、それぞれ表彰され記念品が手渡されました。

この後、ご来賓の北海道知事(代理 高橋利幸保健福祉部健康安全局食品衛生課長)、札幌市長(代理 宮本啓二保健福祉局生活衛生担当部長)にご祝辞をいただき、北菱産業埠頭(株)川村 晃さんから受賞者代表で謝辞があり、式典は滞りなく終了しました。



山田会長 式辞



逸見副会長 開式の辞



論文表彰の森本 隆之 氏



来 賓 席



標語表彰の柿崎 保 氏



岡田副会長 閉式の辞

優良従業員と労働災害防止論文・標語の入選者の方々



第50回 優良従業員受賞者



平成24年度 労働災害防止論文・標語入選者

# 創立50周年記念式典

11月2日(金)、京王プラザホテル札幌で創立50周年記念講演と式典、祝賀会を開催いたしました。

式典では歴代会長や役員、永年会員企業、協会功労者、地区功労者など会長表彰を行いました。

また、協会の功績をたたえ、北海道知事から感謝状が贈られ、式典会場には全国からビルメンテナンス業界の関係者にお集まりいただき、来賓の北海道知事、札幌市長(公社)全国ビルメンテナンス協会会長が、協会のさらなる発展に期待を寄せた祝辞をいただきました。

## 山田会長のあいさつ(抜粋)

50周年のテーマとして「創意と情熱 未来へ新たな一歩!」を設定し先人が築いた想いを支えとして、組織の活性化を図り、将来の発展に必要な取り組みを進め新たな時代を切り開くことを決意するものです。昭和37年7社で懇親会を発足したことより始まり平成24年4月に一般社団法人に移行し現在正会員144、準会員53社、賛助会員14社に発展しました。

厳しい経済状況のなか、今後、業界が発展するためには、関係者の協力が不可欠であり、支援と協力をお願いします。



記念式典 山田会長挨拶



記念式典



記念講演



記念祝賀会

## 北海道・東北ビルメンテナンス協議会inあきた

本年度の協議会は9月20、21日の両日にわたり、秋田市（秋田キャッスルホテル）にて開催されました。

会議は、布施正人(社)秋田ビルメンテナンス協会副会長の開会の言葉に続き、山田春雄北海道地区本部長の挨拶、次に伊藤英明東北地区本部長の挨拶をいただき、「夜空のファンタジー花火」をテーマに大仙市花火伝統文化継承プロ

ジェクトの佐藤紘二会長の講演、「東日本大震災における放射能汚染について」をテーマに(社)福島県ビルメンテナンス協会の飯澤建八郎会長より現状の報告がありました。このあと、秋田ビルメンテナンス協会金崎石親会長が座長となり「各県における入札に関する課題と活動の取り組みについて」を議題に意見交換を行いました。



会議のもよう



## 第28回 北海道ビルクリーニング技能競技会開催される

10月2日に第28回北海道ビルクリーニング技能競技会が、山田会長の挨拶、櫻井実行委員長の競技内容説明のあと、苫小牧地区代表の小野孝清選手の選手宣誓があり、競技会がスタートしました。出場選手は、各地区代表選手12名で今年度の優勝と来年実施の全国大会予選代表の座を目指し競技会の幕が切って落とされました。

3階の会場では、椅子に座りきれず、立ち見で応援する人達で一杯になり、又地下1階の大型スクリーンでも大勢の観客が声援を送るなど、

大いに盛り上がり、日頃訓練を重ねて来た選手達も如何なく実力を発揮し、熱戦がくりひろげられました。

また北海道テレビ「イチオシ！」の取材が入りました（当日午後6時すぎから放送）。

閉会式で堤審査委員長より審査講評と成績発表がありました。

最後に逸見大会副会長より、選手へのねぎらいと、競技会を盛り上げて下さった大勢の観客の皆様へ感謝の言葉を述べられ、盛会裡に大会を終了しました。

### ■ 北海道ビルクリーニング技能競技会 入選者（全国大会予選代表）

順位	地区	選手名	所属
優勝	札幌	玉置仁雅	北海道クリーン・システム(株)
準優勝	札幌	中保圭恵	テルウェル東日本(株)北海道事業本部
第三位	北見	青木徹	東京美装北海道(株)北見支店

### ■ 出場選手

地区	選手名	会社名
札幌	工藤智之	日興美装工業(株)
	玉置仁雅	北海道クリーン・システム(株)
	藤田憲司	東京美装北海道(株)札幌支店
	中保圭恵	テルウェル東日本(株)北海道事業本部
旭川	上村勇太郎	第一美装(株)
	首藤和浩	太平ビルサービス(株)旭川支社
北見	青木徹	東京美装北海道(株)北見支店
釧路	池田香	東京美装北海道(株)釧路支店
十勝	寺地直幸	(株)帯広公害防止技術センター
苫小牧	小野孝清	北海道クリーン・システム(株)苫小牧支店
室蘭	金子恵美	芙蓉(株)
函館	中村大寿	(株)マルゼンシステムズ



山田会長 挨拶



来賓席



選手宣誓



開会式



競技のようす



山田会長と入選者

# 平成24年度 労働安全衛生大会

(一社)北海道ビルメンテナンス協会主催で厚生労働省北海道労働局の後援を受けて開催されました。平成24年度の労働安全衛生大会は、全道8地区で総勢169社、543名と多くの参加者を得て、盛会の内に終了することが出来ました。

## 1 十勝地区大会

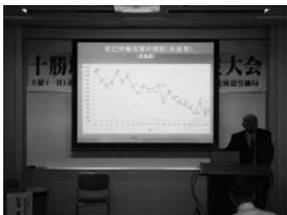
- (1) 10月4日(木)13:00～帯広道新ホールにて19社47名が参加し、地区協 白井会長の開催挨拶、主催者として当協会労働安全衛生委員会左海委員長の挨拶、厚生労働省北海道労働局 藤田 正晴様のメッセージが紹介され、開催となりました。
- (2) 講演……帯広労働基準監督署 安全衛生課長 鈴木 力様が「労働災害の防止対策について」と題して、ビルメンテナンス業の災害状況事故件数の推移、十勝地区が死亡災害(交通事故)全道一多い現状の説明と発生状況の分析資料を基に詳しい説明をいただき、またリスクアセスメント推進

で災害防止。

- (3) 講演……帯広労働基準監督署 監督課長 徳本 勝則様が労働基準法に基づく各申請(労働時間に関する規定の適応除外・関連通達/監視に従事する者・継続的労働に従事する者…等)事例を上げ説明があつた。
- (4) 講演……北海道帯広保健所 主任保健師 菅原 洋子様「職場のメンタルヘルス」と題してなぜメンタルヘルス対策が必要か、個人や企業の取り巻く環境の変化、(働き方等)、死亡事故の原因として精神疾患(うつ病)が上位に占めている統計データ、保健所の取り組み等など解り易く平易なことばでお話していただいた。また参加者へ健康チェック(うつ・ストレス)を実施した。



白井地区協会長の挨拶



鈴木安全衛生課長の講演



徳本監督課長の講演



労働安全衛生大会のもよう



菅原主任保健師の講演



後藤理事の閉会の挨拶

## 2 北見地区大会

- (1) 10月9日(木)13:00～ホテル黒部にて21社79名が参加し、地区協 田辺会長の開催挨拶、主催者として当協会労働安全衛生委員会左海委員長の挨拶、厚生労働省北海道労働局 藤田 正晴様のメッセージが紹介され、開催となりました。
- (2) 講演……北見労働基準監督署 安全衛生課長 富塚 豊様が「ビルメンテナンス業における労働災害防止対策について」ビルメンテナンス業の労災防止のポイント、安全管理体制の確立・安全衛生教育・訓練に充実等について、特に

災害状況事故の推移で大半をしめる転倒・転落の災害事例の解説があり、日ごろから経営トップが率先し安全衛生教育に力を入れて、意識を高める事が事故防止につながる。また、良い職場の一例として「安全のひろば」で掲載された、心あたたまる作品の紹介がありました。

- (3) 講演……北海道北見保健所 保健師 小塚 志織様が「職場のメンタルヘルス」と題してなぜメンタルヘルス対策が必要か、個人や企業の取り巻く環境の変化、(働き方等)、統計データの解説、死亡事故の原因として精神疾患(うつ病)が上位に占めている事、保健所の取り組み等など解り易く平易なことばでお話していただいた。



田辺地区協会長の挨拶



左海労働安全衛生委員長の挨拶



富塚安全衛生課長の講演



労働安全衛生大会のもよう



小塚保健師の講演



小林地区協副会長の閉会の挨拶

### 3 釧路地区大会

- (1) 10月11日(木)13:30～コアかがやきにて21社49名が参加し、深井会長の開催挨拶、主催者として当協会労働安全衛生委員会左海委員長の挨拶、厚生労働省北海道労働局 藤田 正晴様のメッセージが紹介され、開催となりました。
- (2) 講演……釧路労働基準監督署 次長 山川 和巳様が「労働災害防止対策について」ビルメンテナンス業の労災防止のポイント、安全管理体制の確立・安全衛生教育・訓練に充実等について、特に釧路地区での災害状況事故推移で大半をしめる転倒・転落の災害事例の解説があり、年度別推

移(北海道)で200件台と改善が進まない現状の説明。

- (3) 釧路労働基準監督署 安全専門官 斉藤 英美様より安全衛生教育等企業での進め方として4S活動・KY活動・リスクアセスメント等リフレットにより推進の説明。
- (4) 講演……北海道釧路保健所 主任保健師 箱石 ゆみ様が「職場のメンタルヘルス」と題してなぜメンタルヘルス対策が必要か、個人や企業の取り巻く環境の変化、(働き方等)、統計データの解説、死亡事故の原因として精神疾患(うつ病)が上位に占めている事、保健所の取り組み等など解り易く平易なことばでお話していただいた。



深井地区協会長の挨拶



山川次長の講話



斉藤安全専門官の講演



労働安全衛生大会の模様



箱石主任保健師の講演



井澤地区協会長の閉会の挨拶

### 4 函館地区大会

- (1) 10月19日(金)13:00～ホテル函館ロイヤルにて30社59名が参加し、地区協 江藤会長の開催挨拶、主催者として当協会岡田副会長の挨拶、厚生労働省北海道労働局 藤田 正晴様のメッセージが紹介され、開催となりました。
- (2) 講演……函館労働基準監督署 安全衛生課長 菅 清様が「労働災害の現状とその対策」ビルメンテナンス業の労災の現状を、統計資料に基づき解説いただき、転倒事故が、例年災害の過半数を占め、年齢も50代以上である。具体的対策として、履物改善や作業環境の整理整頓、自分は転ばないから、誰でも転ぶと認識を変え、教育推進が必要、また、出来ない理由を上げるだけでなく、出来ることから進める事の必要とお話があった。

- (3) 講演……北海道渡島保健所 保健師 佐々木 美保様が「職場のメンタルヘルス」と題してなぜメンタルヘルス対策が必要か、個人や企業の取り巻く環境の変化、(働き方等)、統計データの解説、死亡事故の原因として精神疾患(うつ病)が上位に占めている事、保健所の取り組み等など解り易く平易なことばでお話していただいた。
- (4) 講演……(一社)北海道ガラス外装クリーニング協会 理事 高橋 俊彦様から「ロープ/ブランコ作業の基本」と題して事故事例の解説、一度の事故で重篤な事態になる事の説明、対策として、作業現場での挨拶、日ごろ(日常清掃・設備・管理者等)作業の環境情報を収集しこれから作業を始める事を認知してもらう事が大切で事故防止に繋がる。また、KY活動を協会として進めている。



江藤地区協会長の開会挨拶



岡田副会長の主催者挨拶



菅 安全衛生課長の講演



佐々木保健師の講演



北海道ガラス外装クリーニング協会 高橋理事の講演



阿相地区協会長の閉会挨拶

## 5 苫小牧地区大会

- (1) 10月23日(木)13:30～苫小牧市民会館にて12社55名が参加し、地区協 阿部会長の開催挨拶、主催者として当協会岡田副会長の挨拶、厚生労働省北海道労働局 藤田 正晴様のメッセージが紹介され、開催となりました。
- (2) 講演……苫小牧労働基準監督署 次長 高木 俊介様が「労働災害防止対策について」と題しまして、第三次産業・ビルメンテナンス業の災害状況・推移を統計データを基に説明。先取り型のリスクアセスメントの推進が必要。労

災防止のポイント、安全管理体制の確立・安全衛生教育・訓練に充実等について、特に災害の大半をしめる転倒・転落の防止推進が肝要である。

- (3) 講演……北海道苫小牧保健所 保健師 黒田 あゆみ様が「職場のメンタルヘルス」と題してなぜメンタルヘルス対策が必要か、個人や企業の取り巻く環境の変化、(働き方等)、統計データの解説、死亡事故の原因として精神疾患(うつ病)が上位に占めている事、保健所の取り組み等など解り易く平易なことばでお話していただいた。



阿部地区協会長の開会挨拶



岡田副会長の主催者挨拶



労働安全衛生大会のもよう



高木次長の講演



黒田保健師の講演



労働安全衛生大会のもよう

## 6 室蘭地区大会

- (1) 10月26日(金)13:15～ホテル サンルート室蘭にて9社60名が参加し、地区協 安藤会長の開催挨拶、主催者として当協会岡田副会長の挨拶、厚生労働省北海道労働局 藤田 正晴様のメッセージが紹介され、開催となりました。
- (2) 講演……室蘭労働基準監督署 第二方面主任監督官 吉田 佳孝様が「労働災害防止対策について」と題しまして、第三次産業・ビルメンテナンス業の災害状況・推移を統計データを基に説明。先取り型のリスクアセスメントの推進

が必要。労災防止のポイント、安全管理体制の確立・安全衛生教育・訓練に充実等について、特に災害の大半をしめる転倒・転落の防止推進が肝要である。

- (3) 講演……北海道苫小牧保健所 保健師 黒田 あゆみ様が「職場のメンタルヘルス」と題してなぜメンタルヘルスが必要か、個人の取り巻く環境の変化、(働き方等)、統計データの解説、死亡事故の原因として精神疾患(うつ病)が上位に占めている事、保健所の取り組み等など解り易く平易なことばでお話していただいた。また職場の相談例として参加者まじえ寸劇風に実践した。



安藤地区協会長の開会挨拶



岡田副会長の主催者挨拶



吉田主任監督官の講演



福士主任保健師の講演



大会参加者による模擬相談のもよう



藍原地区協副会長の閉会挨拶

## 7 旭川地区大会

- (1) 11月8日(木)13:00～ホテルロワジール旭川にて23社112名が参加し、(一社)北海道ビルメンテナンス協会 山田会長の挨拶ののち、厚生労働省北海道労働局 藤田 正晴様のメッセージが紹介され、開催となりました。
- (2) 講演……旭川労働基準監督署 第二方面 地方安全衛生専門官 傳福 秀敏様が「ビルメンテナンス業における労働災害防止対策の徹底について」と題しまして、ビルメンテナンス業の労災防止のポイント、安全管理体制の確立・安

全衛生教育・訓練に充実等先取り型のリスクアセスメントの推進について、特に災害で大半をしめる転倒・転落の災害事例の解説があり、日ごろから経営トップが率先し安全衛生教育に力を入れて、意識を高める事が肝要。

- (3) 講演……北海道上川保健所 子ども・健康推進課 保健師 林 睦子様が「職場のメンタルヘルス」と題して、なぜメンタルヘルスが必要か、個人の取り巻く環境の変化、(働き方等)、統計データの解説、死亡事故の原因として精神疾患(うつ病)が上位に占めている事、保健所の取り組みなど解り易く平易なことばでお話していただいた。



山田会長の開会挨拶



安全衛生大会開会のもよう



傳福地方安全衛生専門官の講演



林 保健師の講演



安全衛生大会のもよう



木村地区副会長の閉会挨拶

## 8 札幌地区大会

- (1) 11月14日(木)13:30～ビルメンテナンス会館にて34社83名が参加し、地区協 川口会長の開催挨拶、主催者として当協会岡田副会長の挨拶、厚生労働省北海道労働局 藤田 正晴様のメッセージが紹介され、開催となりました。
- (2) 講演……札幌中央労働基準監督署 安全衛生課長 小野 吉男様が「労働災害とリスクアセスメント」と題してビルメンテナンス業の統計資料、労災防止のポイント、安全管理体制の確立・安全衛生教育・訓練に充実等について、危険の先取りで安全を確保する「リスクアセスメント」の解説があり、日ごろから経営トップが率先し安全衛生教育に力を入れて、意識を高める事が事故防止につながる。

- (3) 講演……札幌市精神保健福祉センター相談支援係セラピスト 東 志穂様が「職場のメンタルヘルス」と題してなぜメンタルヘルスが必要か、個人の取り巻く環境の変化、(働き方等)、統計データの解説、死亡事故の原因として精神疾患(うつ病)が上位に占めている事、保健所の取り組みなど解り易く平易なことばでお話していただいた。

- (4) 講演……(一社)北海道ガラス外装クリーニング協会 理事 高橋 俊彦様から「ロープ/ブランコ作業の基本」と題して事故事例の解説、一度の事故で重篤な事態になる事の説明、対策として、作業現場での挨拶、日ごろ(日常清掃・設備・管理者等)作業の環境情報を収集しこれから作業を始める事を認知してもらう事が大切で事故防止に繋がる。また、KY活動を協会として進めている。



川口地区協会長の開会挨拶



岡田副会長の主催者挨拶



小野安全衛生課長の講演



東 保健師の講演



北海道ガラス外装クリーニング協会 高橋理事の講演



田中労働安全衛生委員の閉会挨拶

# 平成24年度 労働災害防止論文 金賞 私のヒヤリハット体験

札幌施設管理株式会社 森本隆之

私は、市営地下鉄にて設備保守管理を中心に様々な業務を行ってきました。その経験を振り返ってみると、仕事の中で常に意識しなければならない事は、「安全」の確保だと思います。常日頃から、安全についてのイメージは漠然とできていても、「安全」という二文字の熟語にどんな意味が正式に定義されているか調べたことはなく疑問に思い辞書で改めて引きなおしてみました。

「安全」とは、①安らかで危険のないこと  
②物事が、損傷したり危害を受けたりする恐れのないこと。意味を調べ直して自分の仕事と重ね合わせて考えると、どんなに安全を意識していても、多くのお客様が利用し様々な設備がある市営地下鉄では、「絶対安全」という状況は存在しないのだという事に改めて気付きました

以前、作業の際ヒヤリとした事がありました。ある駅のお客様も通行するコンコースで脚立を利用し2名で作業を始めました。1名が脚立に上がり作業をしなければならなかったので、脚立の周囲をセーフティコーンとセーフティバーにて囲み、作業スペースを作りました。そして、その作業スペース内で私が脚立を押さえ、もう1名は脚立上で作業をしていたその時、私の横を一瞬で走り去るお客様が現れました。突然の出来事に何が起こったのかとっさには把握出来

ませんでした。そのお客様は、背後から来て高さ50cm以上もあるセーフティバーをハードルのように飛び越えながら、作業スペース内を通過して行ったのです。その時は、何事も起きませんでした。今改めて考えてみると、事故に直結しかねない危険な状況だったと思います。なぜ、このような事が起きた原因を考えてみました。

私は、セーフティコーンとセーフティバーで脚立の周囲を囲み、ここには絶対に人は入ってこない「絶対安全」ゾーンと思い込んでしまいました。ですから、脚立を押さえながら作業を見ていて作業スペース周辺の状況を把握しようという意識が無かったのだと思います。前段にも述べたように、「絶対安全」という状況は無いにも関わらず、この時の私は、安全は確保されたと思い込み作業スペース周辺の安全確認を怠ったという事が問題だったのではないのでしょうか。

どんなに安全を確保したと信じていても危険は何処に存在するかわかりません。お客様の安全を確保することが、まず私たちの仕事の基本だということを再認識し、「絶対安全」という思い込みは捨て、日々の業務に従事していきたいと思います。

# 平成24年度 労働災害防止論文 銀賞 労災防止対策への提言

中央ビルメンテナンス株式会社 鎌田敬之

労災とはなぜ起こるのだろうか。労災という「起こってはならない」にも関わらず、永遠に終わらない厄介な命題を分析して考える。

労災が起こる時。その瞬間には二つの大きな要因が考えられる。一つは本人の不注意によるものである。二つ目は作業環境によるものである。この二つの角度から労災を見つめることで、労災を減らすための重要なポイントが見えてくる。

本人の不注意を軽減させるには、毎日のように安全に対する意識を注意喚起していくことが必要である。現場管理者は「人間は間違いを犯すもの」という前提のもと、作業を管理しなければならない。指導する立場にいる人間が頻繁に声掛けを行い、現場全体の安全に対する意識を高めることが肝要である。作業員を指導する際に重要なことは、労災が起こって困るのは会社だけではないということである。何よりも被害にあった本人、そしてその家族。一番痛いのは彼らなのである。そういった意識を持たせることで、作業員それぞれが他人ごとではなく、自分のこととして確実に労災という可能性を認識できるのである。また、疲労から起こる不注意も考えられるため、作業員の体調管理を確実に行う必要がある。作業を管理する立場にいる人たちが特定の作業員に負担が増えることのないように配慮をする。作業員のコンディションは注意深く観察し、見極めなくてはならない。これは二つ目の作業環境にも密接につながっている問題で、調子が悪くても休む事が難しい職

場環境ではどうしても起こりがちである。以上のように、作業員一人ひとりの安全に対する意識を高め、会社のためそして何より自分のために作業を見つめ直す習慣をつけることが本人の不注意による労災を防ぐ鍵となる。

次に、外的要因である作業環境について考える。作業環境とは現場の構成員全員が形作るものであるが、管理者が客観的視点で現場を見つめ、その現場にどのような潜在的な危険があるのかを読み取り、未然に事故を防ぐ努力がとりわけ重要である。現場には働いている作業員から見える危険と、外側から見える危険があるため、現場管理者は作業員に対し、一日の作業で危険に感じた箇所はないか継続的に調査を行わなければならない。節電のための「使用電力の見える化」のように、労災防止のための「潜在的危険の見える化」に現場管理者が取り組むべきである。

結論として、現場管理者が取り組むべきポイントは2つある。まず、作業員の安全に対する意識を向上させる毎日の教育。そして現場を客観的に分析して潜在的危険を未然に把握し、その具体的な対策を考え、その方策を作業員に徹底させることである。人間はいつの時代も間違いを犯す。これは直視すべき現実。しかし、同時に人間はその間違いを減らす方法を考える知恵があり、決められたルールを遵守する心も持っている。私は人間の可能性を信じたい。いつの日か労災ゼロとなるときを夢見て。

## 平成24年度 労働災害防止論文 銅賞

# 笑顔・言葉の力

東京美装北海道株式会社 高田 朋典

笑顔・言葉の力は絶大である。

人と人との笑顔・言葉のやり取りが相手を変えてしまう事がある。

その力は災害防止にも活かされるかを日々考えていた。

そんな中1本の電話から出来事は始まった。

先日あるお客様より地区最大のお祭りでの警備依頼があり受注した。

お祭りといえば、多くの地域の方が楽しみに来場される場である。その中でお客様がどうすれば安全で安心して頂けるかということが無事故の課題となった。

今回の業務は、お祭りを行う会場の前の道路に車を入れないようするという内容で、商品を運ぶ方々も例外なく入れる事はない。

1台でも許すと全ての車両を通さなければならなくなるというリスクを引き起こしてしまう、更に車が通ると危険が多くなり人や物の接触事故の起きる可能性が高まるからである。

そんな中ある1台の車が近寄ってきた。

その人は納入業者の方で、『重たい物を近い距離で運びたいのに』と気持ちで来られたが、どのように気持ちよく荷物を納品してもらうかを考えた。

まず、『私がどうされましたか?』と言葉をかけると、イライラした様子で『関係者だから通るよ』と通行禁止のポールを通ろうとした。

そこで、『大変申し訳ございません。通したい気持ちは山々ですが、ご協力をしていただけ

ますでしょうか』と言葉をかけたところ、お客様が違う場所へと向かわれた。そこで最終兵器『笑顔』の登場である。去って行く業者の方に顔を合わせて、理解して頂きたいという感謝を込め『ありがとうございました』と言った。

その後、さっきは『ごめんな』と照れながら車から降りてきて言ってきたくださった。やはり怒っていると焦りや冷静な判断が出来ず事故も誘発すると思う、言い方1つでも相手の気持ちを考えトゲのない言い方をすればお互いが良い気分になれるのである。

車が入ってきて災害の起こった段階が100%だとするのなら、警備員が立っているということで抑止力となり、更に通行禁止の看板などを張る事で災害リスクを減らす事ができる。

100%のものを、限りなく0%に近づけるのがリスクアセスメントであり、先読み型の発想により事故が起きてからではなく起こす前に予防する事も大切である。

無事にイベントが終了して、お客様にありがとう、お疲れさまと言われた際には、お金では得られない喜びや満足感を感じました。

昨今車に関する事件が起きているが、悲しい思いをさせないようにしなければいけないのである。笑顔・言葉の力は一見関係ないかと思うが、しっかりと関係していた。災害防止に少しでも意識を持ちその意識が周りに広がり、大切な人や物を少しでも守る事に繋がり良い流れが循環するのである。

# 平成24年度 労働災害防止論文 佳作 ヒヤリハット体験と対応

北海道クリーン・システム株式会社 伊藤 一樹

平成二十二年十月に入社し、一年一ヵ月が過ぎました。今まで色々な職種の職業につきましたが、設備管理の仕事は初めてで不安もありました。この施設ボイラーは、重油や灯油で蒸気を発生させる一般的なボイラーではなく、高温、高圧の温水を熱交換し蒸気を発生させる熱交換器(以後ボイラーといわせていただきます)で、発生した蒸気をもう一度熱交換し、給湯や暖房として利用しています。仕事は、二十四時間二人体制で監視を行い湿度・温度管理、一日四回の巡回点検を行っており、各階の機械室空調設備の運転状況等が正常に運転しているかを確認しています。この仕事に就き半年くらい経った日のことです。いつものように巡回を始め、ボイラーに自動注入する薬品ポンプの動作確認を行うため、ポンプを「自動」から「手動」にして薬品が正常にボイラー内に送り込まれているかを確認する作業で、ボイラー水のPHが正常に維持され腐食やさびの原因を発生させないためには重要な作業であり巡回時には必ず点検をしなければなりません。ポンプが正常に動作しているかを確認し、次の点検箇所へ移動したとき、先輩から「何か忘れ物はないか」と言われ、考えてみましたが何も浮かびませんでした。「ポンプのスイッチを確認したか？」と言われ、ハッと気が付きました。ポンプのスイッチを「自動」に戻すのを忘れていました。先輩に「このまま長時間「手動」にしてポンプを運転すると

ボイラー内に薬品が連続して注入されるため、ボイラー水はアルカリ濃度が強くなりボイラー故障につながりかねない事態だし、この薬品は高額なのだぞ」と強く注意されました。作業後の確認を怠ったことが原因ですが、私の気持ちの中では「ちょっと忘れてただけなのに」と思う気持ちがあったのに気が付きました。先輩からは「仕事は意識を集中して一つ一つ確実に行うこと、基本をしっかり覚えること」を改めて指導されました。ボイラー担当の仕事は巡回点検や監視だけでなく、ビル全体の設備・機器類についても精通しなければなりません。しかし、毎日同じ事象が発生するわけではありません。一ヵ月に一回、一年に一回しか発生しない故障や作業もあり、数年間ここで仕事をしていても初めて対処しなければならない事象もたくさんあるため先輩たちはノートに発生した事象を記録し一つの事象に対してボイラー担当者全員が共通の認識に立つことができるようにしています。

また、過去にあった事象に対しても質問をすると指導してくれ、現場へ行って説明してくれます。私は、まだまだ経験不足ですが、後輩が入社してきた時には、私が今まで経験したヒヤリハットや先輩から教えてもらったことを後輩に伝え、自分も今以上努力して技術を習得し事故、災害防止に努めてまいります。

# 平成24年度 労働災害防止論文 佳作 報告・連絡・連携で事故防止

北海道クリーン・システム株式会社 小野 貴裕

私の勤める資源リサイクル工場は、操業を開始以来3年間一度も事故は起きていませんが、この間に危険が無かったという運良く事故に至らなかったのが現実です。

私は、事故のおおよそ6～8割がヒューマンエラーが原因といわれている人的原因による事故防止について考えてみました。

当社では安全対策の一貫として、各現場からヒヤリ・ハットの情報を集め事故防止のための対策につなげる取り組みをしています。

私たちの工場でも申告用紙を備えて取り組んでいるところですが、開業当時は「床に転がっていたピンを踏んで転びそうになった」「ピン・缶・ペットを分別中にピンのかけらが手のひらにチクリと感じた」など多くの申告があり、毎月の事例検討会で原因究明と対策が練られてきました。しかし、年を重ねる毎に申告件数は次第に減り、上司が危険行為を現認して報告書を書いているのが実態です。

私はまず、何故申告件数が減ったのかを考えました。実際の現場では以前と同じように滑って転んだり、ピンや缶を踏みつけて転びそうになったり不安定なカゴの上に乗って機械に油を差していたりしているところを目撃して「危ないな」と思ったことがあるのにもかかわらず、

当事者の本人は勿論のこと私自信も報告をしていませんでした。では何故報告がなされないのかというと、「危なかったと感じていない」「危なかったけど怪我をしなかったから」「報告したら仲間の陰口を叩くことになるから」「報告するのが面倒だから」など全員が惰性的になっているからです。問題なのは全員で取り決めた対策や、作業マニュアルが守られていないことにあります。上司に注意された後の何日間は気を付けていますが長続きはしません。

ヒヤリ・ハット事例は申告しない、決め事は守らないでは、いつ事故が起きても不思議ではありません。当社では毎月「1」の付く日を「安全の日」と定めて各現場で取り組んでいますが、当工場では作業の開始前に必ず「今日はセーフティワンデーです。気を付けましょう」と一人一人全員に声を掛けて注意喚起を呼びかけています。二十歳になったばかりの社員に声を掛けられると自分自身がみんなの模範となるよう、常に安全を意識した行動をしなければという思いにさせられます。勝負は下駄を履くまでわからないといいますが、事故は下駄を履いてもわかりません。

私は、仲間と連携を取り、安全を第一に考えて作業の効率化を図るよう努力します。

# 平成24年度 労働災害防止標語 入賞者

## 金賞

しないさせない手抜き作業 手順守ってゼロ災害  
札幌施設管理(株) 柿崎 保

## 銀賞

一瞬の油断の裏に 事故潜む 札幌施設管理(株) 喜志 一慶

自信と過信 勘違い すぐ目の前に落とし穴  
日本クリーン北海道(株) 湊 秀子

## 銅賞

慣れたころ 遠のく初心と 増す危険 日本クリーン北海道(株) 浦田 政広

決めたこと 守るあなたが守られる 正しい手順でゼロ災害  
日本クリーン北海道(株) 居鶴 昭彦

小さなヒヤリを隠すより みんなに知らせる思いやり  
日本クリーン北海道(株) 佐藤 淳

## 佳作

「あいさつ」は安全作業の潤滑油 名寄美装工業(株) 浜上 みゆき

あいさつと 笑顔で作ろう 明るい職場 (株)ベルックス 大谷 邦雄

青信号 それでも目線は 赤信号 日本クリーン北海道(株) 佐藤 昭吉

朝の挨拶みんなの笑顔 明るい職場で無災害 (株)クリーン開発 菊池 美鈴子

焦らず 急がず 見逃さず 基本に戻って安全作業  
日本クリーン北海道(株) 廣瀬 俊恵

安全は、日頃の声かけ、心がけ 東京美装北海道(株)釧路支店 芳賀 広美

安全は あるものではなく 作るもの (株)ベルックス 高場 洋輔

安全は 一人ひとりが 責任者 (株)ベルックス 松宮 津加子

安全は 目配り気配り 思いやり 日興美装工業(株) 玉田 由亘

朝の挨拶元気よく明るい職場に事故はなし  
東京美装北海道(株)網走営業所 松本 さおり

いつでも どこでも何度でも 安全確認忘れずに  
日本クリーン北海道(株) 葛西 久美子

おこたるな 基本作業と正しい手順	札幌施設管理(株)	蔭川 雄二
お互いに 声かけ合って 無災害	協和総合管理(株)	大谷 章子
過去の事故 自分の身にも 置き換えて	(株)中央ビルメンテナンス	小路 恵理
確認は 頼らず任せず 手順に沿って	札幌施設管理(株)	川橋 正彦
気づいたら すぐに伝える危険予知 あなたのヒヤリが 事故防ぐ	(株)ベルックス	南部 恵理
これくらい 心のスキに ひそむ事故	北海道互光(株)	西村 正
整理整頓 身だしなみ 安全作業の第一歩	(株)ベルックス	笠羽 通聡
取り掛る 仕事の前の再確認 焦らず 慌てず 見逃さず!	東京美装北海道(株)千歳支店	澤崎 弘子
慣れが育てる危険の芽 ゆとりが育てる安全の目	日本クリーン北海道(株)	田中 明美
もう慣れた 過信に潜む 落とし穴	(株)キタデン	浦山 直樹
見慣れた目より見直す目 変えて気がつく危険の芽	協和総合管理(株)	高橋 純一郎
人に頼るな任せるな 安全は一人一人が責任者	協和総合管理(株)	古林 久子
「見過ごしません 小さな危険」ゼロ災職場の合い言葉	日本クリーン北海道(株)	酒井 和子
見たはず したはず できたはず 見込みがはずれて 事故になる	東京美装北海道(株)千歳支店	山下 敦子
目配り気配り思いやり出来るあなたに事故はなし	東京美装北海道(株)釧路支店	高澤 芳美
やったつもり したつもり つもりつもって事故となる	東京美装北海道(株)帯広支店	足立 康雄
やったはず 決めつけないで もう一度	日本クリーン北海道(株)	堀籠 美千子
わずか5分のミーティング 安全作業の第一歩	(株)クリーン開発	長谷川 勤



## 各地区協トピックス

### 札幌 ●経営セミナー

7月31日(木)13:30より、ビルメンテナンス会館において会員企業37社76名が参加し、ビルメンテナンス業界のあるべき入札制度の実現に向けて「公契約条例について考える」と題し、「経営セミナー」が開催されました。



第一部 (公財) はまなす財団  
「小林好宏理事長 (北海道大学名誉教授)」の講演

第1部 (公財) はまなす財団の「小林好宏理事長 (北海道大学名誉教授)」ご講演いただきました。

第2部 北海道協会の「岡田 知己副会長」、「大塚 彰経営研究委員長」、札幌地区協議会の「川口 孝志会長」にご登壇いただき、会員との意見交換会を実施しました。



第二部 意見交換会 (左から) 川口札幌地区協議会会長  
・ 岡田道協会副会長・経営研究委員会大塚委員長

### ●ボランティア清掃

9月28日(金)、今年で3回目となる札幌市内にある「児童養護施設」のボランティア清掃を「社会奉仕活動」の一環として実施しました。

18社・72名の会員企業の清掃スタッフが参加し、昨年より1箇所多い5施設にわかれて、午前9時前から正午すぎまで、床面のワックス塗布、ガラス清掃等に汗を流しました。各施設の関

係者や子どもたちから、「メンテナンスのプロの皆様には清掃していただいたことで、普段の掃除では落としきれない汚れを、見違えるように綺麗にいただいた」「プロの手際よさを見せていただき、職員も勉強になった」「学校から帰ったら廊下や階段、食堂がピカピカになっていてうれしかった」と感謝とお礼のお手紙をいただきました。また、北海道建設新聞社の取材を受け、翌日紙面に掲載されました。



### 旭川 ●ビルクリーニング安全技能大会

第18回ビルクリーニング安全技能大会が7月3日旭川市民文化会館で見学者40名選手9名で日頃の見事な実務と成果を發揮し、金賞を目指し奮闘しました。



### ●社会貢献活動

平成24年8月3日(金)地域社会に貢献する活動としてリペライン旭川パークコミュニティランドにて「旭川夏祭り第60回道新納涼花火大会」後の清掃奉仕活動を実施しました。(参加人数14社52名)



## 北見 ●親睦パークゴルフ大会の開催

朝から天候が心配される中、北見市川東河川敷パークゴルフ場において、第9回目となる北見地区協議会の親睦パークゴルフ大会が10月2日午後1時から6社21名が参加し開催されまし



た。

開催にあたって、北見地区協議会小林副会長の大会挨拶の後、各コースに分かれてスタート致し、日ごろの練習成果を発揮し、ホールインワンを出した者もあり、大会は怪我も無く無事に終了致しました。

## 釧路 ●社会貢献活動（ボランティア）

釧路3地区に分かれボランティア清掃を実施しました。

5月7日「海・山・川・大平原がおりなす感動の大地・標津

町」の実現をめざす活動に参加。

8月2日釧路市立保育園4カ所のガラス清掃を行いました。

8月3日(木)中標津地区の清掃奉仕活動として石碑清掃を行いました。



標津地区



釧路地区



中標津地区

## ●道東三地区労働安全研修会

9月13日(木)阿寒湖畔のニュー阿寒ホテルで35社36名の参加で開催しました。

今年度は釧路地区が担当し三地区の研修、情報交換、親睦等を目的として開催されております。

NHK釧路放送局 大津 久幸局長をお迎えし、「1.17と3.11

二つの大地震の教訓 巨大地震・津波に備えて」の演題でご講演いただきました。NHKの映像技術を駆使し、スライドと臨場感あふれる映像で、改めて震災の恐ろしさ、「まさか」ではなく「もしも」と考え、リスクに正しく向き合い、正しく恐れ、高い防災意識を持つこと等、日頃からの備えの重要性を伝えていただきました。



## 十勝 ● 創立40周年記念研修旅行

11月7日から9日までの日程で十勝地区協議会創立40周年事業として、東京方面への研修旅行を行いました。研修旅行には14名が参加され、初日は東京スカイツリーの見学を行い全員が地上450mの展望回廊からの関東平野の景色楽しみ、二日目



ははとバスを利用し建長寺や鶴岡八幡宮、長谷寺、鎌倉の大仏、江の島観光を行い歴史のある建造物や文化財を見学し、最終日には今年140周年を迎えた明治座にて市川猿之助の花形歌舞伎を観覧しました。

研修旅行は参加者全員が堪能することができ、設立40周年に相応しい記念事業となりました。



## ● 社会奉仕活動

10月16日(水)十勝地区協議会の社会奉仕活動として帯広市の管轄する保育所のガラス清掃や高所清掃を行いました。当日は、出発式として帯広市役所にて、帯広市子ども未来部の山口部長よりご挨拶をいただき、会員各社14社35名が5ヶ所の保育所



(緑ヶ丘、日赤東、すずらん、豊成、依田)に分散し、各保育所での清掃作業にあたりました。清掃終了後依田保育所では、作業員に対し園児より感謝の言葉をいただきました。また、同日帯広市役所におきまして、帯広市より今回の奉仕活動への感謝として感謝状をいただきました。

## 苫小牧 ● 社会貢献活動

8月17日(金) 13:30より、恒例の清掃奉仕作業を「勇武津資料館及び蝦夷地開拓移住隊士の墓」において実施しました。当日は会員12社、約30名が参加し、阿部地区協会長の挨拶

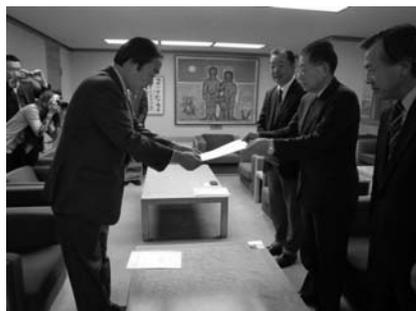


の後、館長と自治会役員の方に感謝の言葉を頂き作業開始となりました。

「資料館」「移住隊士の墓」「地蔵堂」に分かれ、参加者全員が完成度の高い清掃作業と安全に心がけ、協力しあいながら今年も無事、終了することが出来ました。

## ● 苫小牧市へ「ビルメンテナンス委託業務に関する要望書」提出

11月29日(水)苫小牧地区協議会では、苫小牧市へ「ビルメンテナンス委託業務に関する要望書」を提出しました。要望書検討委員会(阿部 勲地区協会長、他理事4名)で内容を確認、例会での審議を経て5項目について要



望しました。

地区協からは阿部地区協会長他4名が出席、苫小牧市からは岩倉 博文市長、飯田財政部長の2名で対応して頂きました。



## 室蘭 ●道央・道南四地区合同研修会

11月1日(木)15:00から京王プラザホテル札幌において、札幌・苫小牧・室蘭・函館の4地区協議会の理事・監事21名が参加し、今年で4回目を迎える「道央・道南4地区合同研修会」が開催されました。開催地である札幌地区協議会の川口 孝志会長を皮切りに、江藤 恭一会長(函館)、阿部 勲会長(苫小牧)、安藤 則昭会長(室蘭)の4地区会長の挨拶に続いて、以下の議題につき、活発な意見交換が行われました。



(議題)

1. 会員企業減少に対する対策と非会員企業の動向について
2. 入札要望の現状と問題点、今後の対策について
3. ビルメンテナンス協会としての社会貢献事業のあり方について
4. 今後の道央・道南四地区合同研修会について



## 函館 ●蔵王産業(株)アルカリイオン電解水講習会

5月16日(木)サンリフレ函館にて会員企業10社22名、非会員



企業8社15名、計18社37名の参加を頂き、午前10:00～12:00まで講習会が行われました。

学んだ知識を、今後役立てましょう。

## ●ボランティア活動

平成22年に開始したボランティア活動を昨年は、東北・北海道ビルメンテナンス協議会の開催で休止しておりました。

平成24年度の活動といたしまして、社会福祉法人 函館国の子寮の研修生が宿泊する場所の清掃を、9月21日(金)に北海道ビ

ルサービス(株)の従業員5名を選抜して寮母さん方を中心とした清掃作業で手の届かない場所も含めて、ガラス清掃・木床のワックス掛け・トイレ清掃・風呂場の清掃を実施いたしました。



## 委員会だより

今回は経営研究委員会における取り組みを紹介いたします。

当委員会では、会員企業の共通の課題である入札制度改善の取り組みとして、会員企業へのアンケート調査を基に問題点を整理し、北海道・札幌市・北海道開発局・北海道労働局・北海道財務局への要望活動を積極的に行いました。

また、札幌市の「公契約条例」に係る意見交換を市議会各党派役員などを行うとともに、関連団体と連携した要望活動を行いました。

札幌市とは、「公契約条例」及び「入札制度の改善」について、意見交換や協議を行いました。これらの、主な活動は、ホームページ等にて情報を発信しております。

### ホームページ記事

平成24年 6月28日	「札幌市公契約条例」に関する要望について（協議機関の設置）
7月30日	川村准教授との「公契約条例」に関わる意見交換（要旨）
8月 1日	北海道労働局へ最低賃金引上げに関する要望
9月 4日	北海道労働局へ最低賃金引き上げに関する異議申立
9月10日	札幌市への「平成25年度入札に向けての要望」
9月25日	国への「平成25年度入札に向けて」の要望
10月11日	北海道への「平成25年度入札に向けて」の要望
11月26日	平成25年度入札要望に関する札幌市からの回答
11月26日	平成25年度の入札要望に関する北海道からの回答
12月 6日	平成25年度の入札要望に関する札幌市からの回答～11月19日に申入れした四項目に対する回答～
12月26日	平成25年度の入札要望に関する札幌市からの回答～12月14日に申入れした項目に対する回答～
平成25年 1月17日	平成25年度の入札要望に関する札幌市からの回答（最終）

※1月11日に札幌市へ平成25年度の入札に関する再要望を行いました。

**委員会開催日** （5月16日、7月11日、11月16日、12月4日、12月25日、1月11日）

経営研究会委員紹介	
会 長	山田 春雄（㈱ベリージャパン）
副 会 長	岡田 知己（北洋ビル管理㈱）
	逸見 龍馬（北日本ビル管理㈱）
委 員 長	大塚 彰（中央ビルメンテナンス㈱）
副委員長	伏木 進（㈱キタデン）
委 員	江澤 敬一（北日本ビル管理㈱）
	銭谷 泰之（㈱ベルックス）
	佐々木修平（中央ビルメンテナンス㈱）
	中村 光威（㈱ほっきょう）
	茂木 高一（北海道クリーン・システム㈱）
	宮嶋 秀行（日興美装工業㈱）



札幌市公契約条例に関する要望書を提出

会員皆様へ

## 「デジカメ写真」・「北翔文芸」作品募集!!

[ デジカメ写真 ] の部

北海道各地の名所旧跡、各地の風景等、「デジカメ写真」を募集します。

採用された作品は北翔の「表紙」や「文芸欄」に掲載いたします。

(デジカメ写真サイズは 1枚3メガ以内、作品には簡単なコメント添えて)

[ 文 芸 作 品 ] の部

・短歌／俳句／川柳 1回に各5点まで

・エッセイ

随筆／随想は自由題で1200字以内

◎ 作品の応募先は下記連絡先を明記しメールにてお送り下さい。

連絡先・会員企業名・氏名・連絡先電話番号

**メールアドレス → [hokusho@kita-bm.com](mailto:hokusho@kita-bm.com)**

◎ 締 切 随 時

※ 採否並びに添削は編集部に一任下さい。

※ 応募いただきました作品は、採用・不採用を問わず返却いたしません。

問い合わせ先 TEL 011-615-1100 (北翔 事務局まで)

### 編集後記

※ あけましておめでとうございます。

皆様には清々しい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

※ 巻頭に、公務ご多忙のところ、北海道知事 高橋はるみ氏、札幌市 上田文雄氏、(公社) 全国ビルメンテナンス協会会長 一戸隆男氏、当協会会長 山田春雄氏から新年のご挨拶を頂き、厚くお礼申しあげます。

※ 第50回優良従業員表彰、創立50周年記念式典、北海道・東北ビルメンテナンス協議会in あきた、第28回北海道ビルクリーニング技能競技会、労働安全衛生大会の模様を掲載いたしました。

※ 労働災害防止論文・標語の入選作品を掲載しました。

※ 平成24年度の各地区協議会活動の中から数点トピックスとして掲載しました。

※ 「委員会だより」として、経営研究委員会を取り上げ掲載いたしました。

編集責任者 広報委員長 川 口 孝 志

建築物を利用される人々の安全・衛生、快適な環境を維持・改善するため、その場所で働いている人達等に対し、法律に基づく従事者研修等を主に実施している研修センターです。



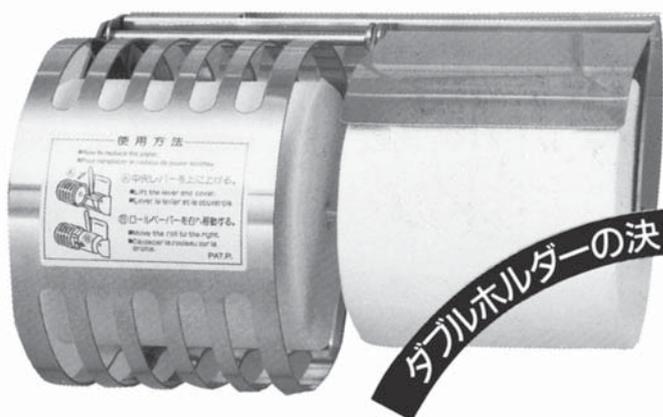
一般財団法人  
**北海道建築物衛生管理研修センター**

〒060-0003

札幌市中央区北3条西17丁目2番3号 ビルメンテナンス会館  
TEL (011) 615-1100/FAX (011) 615-7055

# 業務用トイレに最適!

3倍巻ロールの〈コアレス〉だから、こんなに便利でお得



- ① 取り替え手間が3分の1
- ② 収納スペースも2分の1
- ③ トイレがつまる原因となるボール芯が無く、ゴミも減量。

ダブルホルダーの決定版!

更に  
カギ付きだから  
盗難の心配は  
ありません。

トイレットペーパー・ティッシュペーパー・タオルペーパーのことなら

**道栄紙業株式会社 札幌営業所**

〒060-0807 札幌市北区北7条西9丁目2-11 TEL 011-707-2323  
FAX 011-707-2340

速効強力・低臭快適 はく離剤

# ハクリスター<sup>®</sup> SS

はく離作業性  
さらに向上

**速効溶解**

*Speedy Solution*

- 塗布した直後から皮膜を素早く溶解します。

強力な浸透性で  
作業快適

**強力溶解**

*Strong Solution*

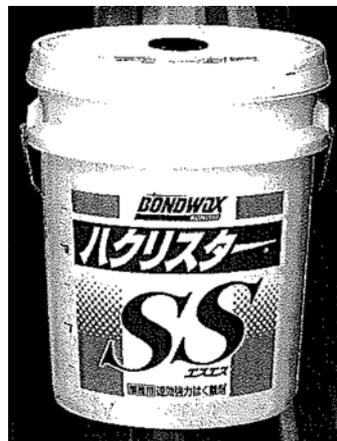
- 厚く蓄積した樹脂皮膜にも、深く強力に浸透します。

作業時・作業後の  
不快感軽減

**低臭快適**

*Low smell*

- 不快なおいを抑え、快適作業を実現します。
- 作業後の残留臭気を軽減します。



**コニシ株式会社** <http://www.bond.co.jp/>

大阪 本社 / 大阪市中央区道修町1-7-1(北浜TNKビル)	〒541-0045	TEL 06(6228)2811	FAX 06(6228)2966
東京 本社 / 東京都千代田区神田錦町2-3(竹橋スクエア)	〒101-0054	TEL 03(5259)5743	FAX 03(5259)2146
名古屋支店 / 名古屋市中区栄5-28-12(名古屋岩宮ビル)	〒460-0008	TEL 052(262)8173	FAX 052(262)8175
福岡支店 / 福岡市南区清水3-24-24(日吉ビル)	〒815-0031	TEL 092(551)1761	FAX 092(551)1545
札幌支店 / 札幌市東区北八条東3-1-1(宮村ビル)	〒060-0908	TEL 011(731)0351	FAX 011(731)0357

窓全般

ドア全般

床・家具の補修リペア

金物・硝子・アミ戸

**いつまでも、大切に使い続けるために！！**

創業41周年の信頼と実績。住宅から高層ビルまで制作・施工。窓とドアの修理と改修メンテナンスは安心してお任せ下さい。お気軽にご相談下さい。



北海道知事許可(般-19)石第14293号

株式会社 **まどや** SGM

札幌市白石区川北2条1丁目19番7号 TEL011-871-7244 FAX011-871-7339

HP <http://madoya-sgm.jp>

E-mail: [madoya@ia9.itkeeper.ne.jp](mailto:madoya@ia9.itkeeper.ne.jp)

コミュニケーションを基本に、これからの企業ユニホームを考えます。



UNIFORM IDENTITY

**IMAGE  
WORK**

私たちは IMAGEWORK です。



**イメージワーク株式会社**

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目4番3号

札幌クレストビル8階

TEL : 011-717-4411 FAX : 011-717-4976

URL <http://www.image-work.net>



**SEIHAN**

施設管理用品  
清掃用品総合カタログ  
2012-2014

清掃用品・資機材のことなら・

SEIHAN 株式会社 **セイハン**

Seihan, we promise you being honest, positive, quick, and smiling all the time.

本社	〒003-0832	札幌市白石区北郷2条2丁目2-14 TEL.011-873-2000 FAX.011-873-2100
旭川営業所	〒078-8243	旭川市豊岡13条6丁目3-6 TEL.0166-35-7878 FAX.0166-34-7888
仙台営業所	〒984-0051	仙台市青葉区新町3丁目10-35 東立地産ビル TEL.022-792-5211 FAX.022-792-5220
東京事業部	〒124-0023	東京都葛飾区京新小通1丁目15番19号 大一産業ビル TEL.03-6657-7201 FAX.03-3691-0887
台北事業部		台北市中山北路一段72号12F 展勵台湾内 TEL.886-02-2667-1172 FAX.886-02-2531-3518

**SEIHAN**

人と地球を守る  
やさしい環境づくりに。



ホームページもございます。よろしければ是非、検索してみてください。

[www.seihan.biz](http://www.seihan.biz)

検索



King of wax

**Diversey**  
for a cleaner, healthier future™

進化したキングオブワックス新登場!!

においを抑えた新技術 **N-SPEC** 採用

当社独自技術の「臭気中和テクノロジー」と新成分「リネンの香り」を新配合しました。  
においを抑え、清掃後のフロアの清潔さをアピールできます。



ディバーシー株式会社 For more information visit [www.Diversey.co.jp](http://www.Diversey.co.jp)

●札幌営業所／〒003-0807 札幌市白石区菊水7条2丁目7-1 (札幌流通倉庫ビル) TEL.011-817-6765 FAX.011-817-6768

※2010年4月1日、ジョンソンディバーシー株式会社から社名を変更し、新たにスタートいたしました。

生活と環境に「キレイ」を届ける



ブラシ  
タケヤ刷子工業株式会社

刷子及び清掃用品の製造並びに販売

各種刷子/業務用ワックス・洗剤/清掃用資機材/厨房衛生用品他 <http://www.takeyaburashi.co.jp>

本社	〒060-0031	札幌市中央区北1条東2丁目4番地	TEL(011)221-3116	FAX(011)241-0036
函館営業所	〒040-0072	函館市亀田町20番10号	TEL(0138)41-3480	FAX(0138)41-9004
旭川営業所	〒078-8218	旭川市8条18丁目右7号	TEL(0166)34-6100	FAX(0166)34-6700
帯広営業所	〒080-0801	帯広市東1条南25丁目1番1	TEL(0155)27-1681	FAX(0155)22-0191
東京営業所	〒343-0844	埼玉県越谷市大間野町4丁目155	TEL(048)986-1351	FAX(048)989-0878
北海道工場	〒072-0006	美唄市東5条北9丁目3番18号	TEL(0126)63-3961	FAX(0126)63-3962

床洗浄機ラインナップ



クリーナーラインナップ



【日本橋クリーニングプロジェクト】

ケルヒャーは、ボランティア活動の一環として、主要国道の基点である「日本橋」を、名橋「日本橋」保存会と協力して洗浄しました。(実施期間：2010年11月1日～12月8日)

ケルヒャー ジャパン株式会社

札幌・道東・北東北・仙台・宇都宮・東京・横浜・名古屋・大阪・広島・福岡・鹿児島

お問い合わせは TEL. 011-865-1951

〒003-0027 札幌市白石区本通19丁目北1番55号  
<http://www.karcher.co.jp>

ケルヒャー

検索

リンレイ

# R'S PRO

RINREI DAILY PROSERIES

**R'S PRO (アールズプロ) はリンレイがプロ専用  
開発したデイリーケミカルシリーズです。**

プロのニーズにお応えする適材適所のラインナップ。  
他にもたくさんの製品をご用意しています。

**R'S PRO 強力バスクリナー**  
浴室や洗面台の水アカや石鹸カスをスッキリ分解します。洗浄と同時に除菌効果が得られます。

**R'S PRO 中性バスクリナー**  
浴室や洗面台の水アカや石鹸カスをスッキリ分解します。洗浄と同時に除菌効果が得られます。

**R'S PRO バスクリナー**  
浴室や洗面台の水アカや石鹸カスをスッキリ分解します。洗浄と同時に除菌効果が得られます。

**R'S PRO アルコール除菌剤65**  
オフィス、工場、厨房等の除菌に効果を発揮します。食品添加物なので安心して使用できます。

**R'S PRO 中性トイレクリーナー**  
安心して毎日使用できる中性タイプです。

**R'S PRO 酸性トイレクリーナー**  
頑固な汚れもスッキリ落とす酸性タイプです。

**R'S PRO デイリーアーク**  
防汚効果がある親水ペールが、水アカから基材を保護します。

**R'S PRO ガラスクリーナー**  
あらゆる汚れを強力に洗浄し、拭き取りが簡単で透明感のある仕上がりです。

**R'S PRO シールはがし**  
粘着の、落書き、油汚れを強力に溶解します。

**R'S PRO ステンレスクリーナー**  
保護膜効果で手アカもらくらく除去できます。

**R'S PRO メタルポリッシュ**  
ツヤ出し効果だけでなく、撥水効果でサビを防止します。

**R'S PRO ミラースクラブ**  
ガラスや鏡に付着した頑固なワロコ状水アカをスッキリ除去します。

**R'S PRO プリーチ**  
モップやウエスの、汚れや黄ばみを漂白・除菌します。

**R'S PRO 強力カビとりクリーナー**  
泡がカビの根から分解、強力に除去します。

**株式会社 リンレイ** 業務製品事業本部

本社 〒104-0061 東京都中央区銀座4-10-13 TEL 03 (3543) 2281

リンレイ 検索 <http://www.rinrei.co.jp/>

美しく、爽な環境をつくる

清掃用品ならなんでも揃う

CLEAN & BEAUTY

HOKUSEI

北清産業株式会社

〒001-0903 札幌市北区新琴似3条2丁目  
TEL (011) 761-8151(代)  
FAX (011) 764-4693

# レンタルラインナップ~プロの現場をサポートします!

## 高所作業車 & 電動リフト シリーズ



屋内作業用リフトも作業床高さ  
3m~12mまで各種取り揃えております。  
環境に優しい電動タイプがお勧めです。

作業床高さ12m~27mまで  
各種取り揃えております。  
作業床の広いデッキタイプもあります。



小型軽量&静音  
インバータ発電機



## プロ用美装作業機器シリーズ



カーペットエクストラクター 自動床洗浄機 パフインガマシン 搭乗式自動床洗浄機(フレックス)

光沢計測器 乾式&水用掃除機 フロアポリッシャー&フロアファン



梯子&脚立



エンジン&100V式  
高圧洗浄機

## SK エスケーリース株式会社

LEASE TEL:011-775-4141  
FAX:011-775-4588  
本社:札幌市北区百合が原6丁目1-20  
西センター:札幌市西区発寒17条3丁目3  
白石センター:札幌市白石区米里3条2丁目7-2  
★HP=<http://www.sk-lease.co.jp> ★E-Mail=[head@sk-lease.co.jp](mailto:head@sk-lease.co.jp)

## 消費電力900W、抜群の省エネ設計!

Dry Vacuum Cleaners 小型ドライバキューム

# Nilfisk VC300 ECO



URL <http://www.penguinwax.co.jp>  
**ペンギンワックス株式会社**  
本社:工場 大阪市東成区東中本3-10-14 (〒537-0021) TEL06(6973)9131

- 東京支店 東京都中野区丸山1-27-6 (〒165-0021) TEL03(3387)9381 FAX03(3388)3350
- 名古屋支店 名古屋市瑞穂区苗代町26-16 (〒467-0841) TEL052(824)1711 FAX052(824)1714
- 大阪支店 大阪市東成区東中本3-10-14 (〒537-0021) TEL06(6973)9131 FAX06(6976)1456
- 福岡支店 福岡市博多区東比恵2-20-10 (〒812-0007) TEL092(451)9411 FAX092(441)0512
- 札幌営業所 札幌市東区北13条東14-2-1 (〒065-0013) TEL011(742)3701 FAX011(742)3713
- 仙台営業所 仙台市若林区白萩町37-25 (〒984-0048) TEL022(239)5161 FAX022(283)3390
- 北陸営業所 金沢市二ツ屋町11-17 (〒920-0065) TEL076(224)4281 FAX076(224)4285
- 広島営業所 広島市西区観音新町2-10-17 (〒733-0036) TEL082(297)1481 FAX082(297)1482
- 高松営業所 高松市鶴町903-1 (〒761-8032) TEL087(881)5067 FAX087(881)0716

輸入元 ニルフィスクアドバンス株式会社

## 今こそ、省電力。



### ドライバキュームの Newスタンダード

ニルフィスクVC300 ECOは消費電力  
を900Wに抑えた省エネ設計!一度に多くの  
バキュームを使用される現場でも省電力に貢献します。  
また、徹底したコストパフォーマンスは従来品を圧倒しています。  
幅広い現場で、ストレスなくお使いいただける  
ドライバキュームのNEWスタンダードです。

# 洗淨以上 はくり未満

ワックス皮膜の黒ずみ除去に！ はくり周期の延長に！

洗淨とはくりの中間の洗淨が可能ですので、  
黒ずみ、深いキズの除去ができます。  
高い洗淨効果で皮膜の過剰な蓄積が防止され、  
はくり周期の延長と軽減ができます。



膜厚コントロール型表面洗淨剤

ポリース ユシロン  
ハイブリッドクリーナー

 ユシロ化学工業株式会社

(北海道営業所)

北海道苫小牧市表町5丁目4番7号苫小牧第一生命ビルディング3F

お問い合わせは こちらまで

TEL：0144-56-5871

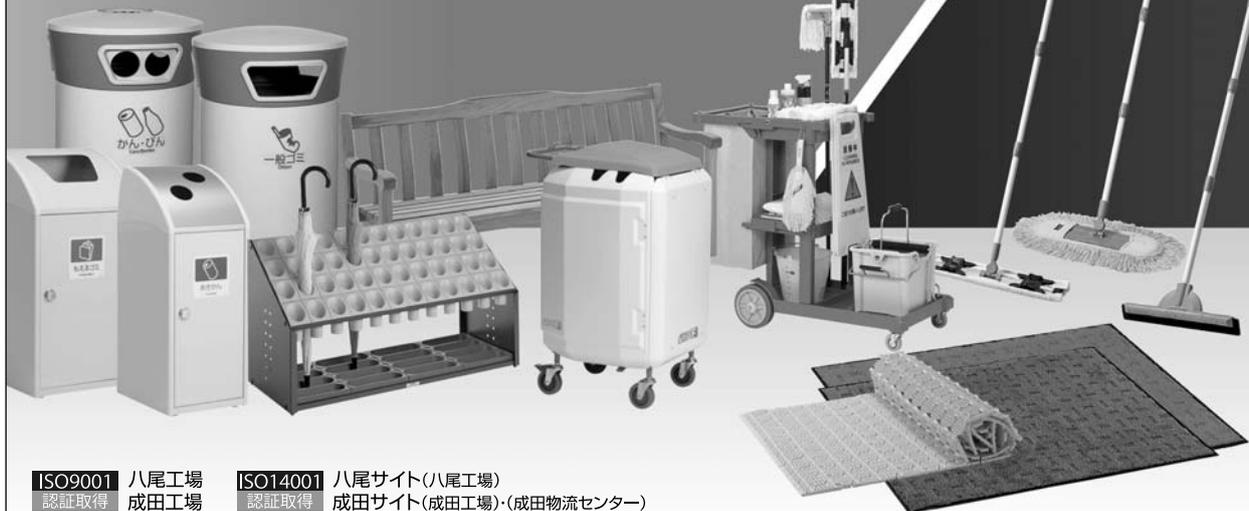
FAX：0144-56-5872

美しさのアプローチ……住まいから都市空間まで

環境美化用品総合メーカー

## TERAMOTO

大阪/東京/名古屋/札幌/仙台/埼玉/横浜/広島/福岡  
ホームページアドレス <http://www.teramoto.co.jp/>



ISO9001 八尾工場  
認証取得 成田工場

ISO14001 八尾サイト(八尾工場)  
認証取得 成田サイト(成田工場)・(成田物流センター)



ほく しょう  
**北 翔** (新年号)通巻101号 平成25年1月21日

**発行所** 一般社団法人 北海道ビルメンテナンス協会  
〒060-0003 札幌市中央区北3条西17丁目2番3号  
ビルメンテナンス会館  
電話(011)615-1100・FAX(011)615-7055

**発行** 代表者 山田 春雄

**編集者** 広報委員会